

## 平成 31 年度 入札契約改善推進事業 募集要項

### 【趣旨】

国土交通省では、公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 56 号）等の施行を踏まえ、発注者である地方公共団体における多様な入札契約方式の導入・活用を促進するため、平成 26 年度から 4 年間、他の発注者のモデルとなる発注への支援を実施する取組「多様な入札契約方式モデル事業」を実施しました。

平成 30 年度からは、特定の事業における多様な入札契約方式の導入・活用支援だけでなく、工事全体の発注にあたり、発注ロットの見直しや共同発注、共同受注など発注方式の工夫、施工時期等の平準化の取組の促進など入札契約方式等の改善や工夫等の取組などにも、対象を拡大し、その支援内容を他の地方公共団体にも展開することで、地方公共団体の入札契約制度の改善に繋がるよう支援を実施しています。

本取組では、昨年度同様に支援を必要としている地方公共団体に対して、専門家等を派遣し、課題の整理、入札契約方式等の検討、必要となる諸手続等の支援等を行います。

### 【対象となる地方公共団体】

対象となる地方公共団体は**都道府県**又は**市区町村**です。

### 【対象事業】

全ての**公共工事**（国土交通省所管事業である必要はありません。また、特定の工事を対象としたものである必要はありません。）

【対象とする入札契約方式等の例】

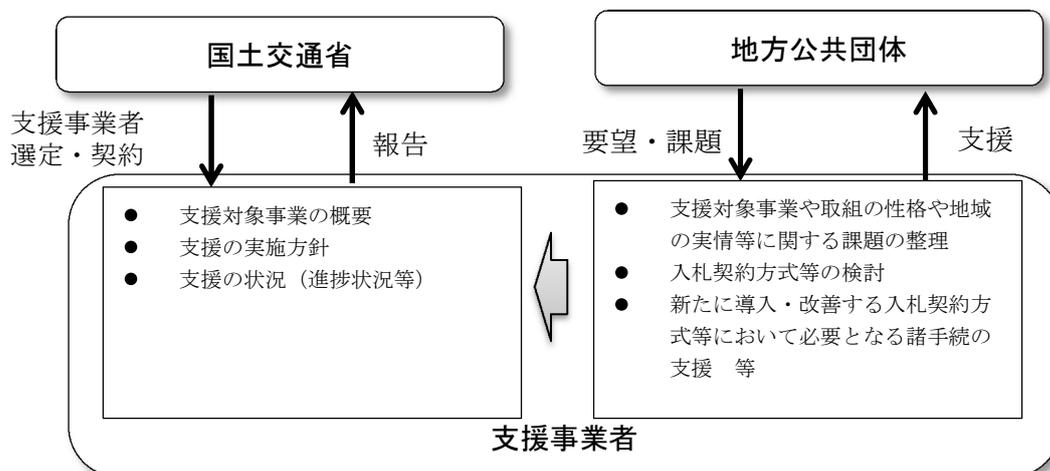
対象とする入札契約方式等の例は以下のとおりです。なお、例示されている内容に関わらず、他の発注者の参考となるような内容であれば支援の対象となります。

発注者が抱える課題	想定される事業・課題	課題の解決方法として考えられる入札契約方法・方式
<p>維持工事等の発注で毎年度入札参加者が一者応札又は少数で競争性の確保や今後のインフラ整備や担い手の確保等に課題を感じている</p>	<p><b>発注方式等へ取組の工夫</b>                      〈特徴〉                      ・維持修繕箇所ごとに発注するため、発注者の事務負担が大きい                      ・維持管理業務等への参加者が少なく不調・不落のリスクがある                      〈課題〉                      ・維持管理（災害応急対策、除雪、修繕、パトロールなど）の業務発注ロットが小さく非効率                      ・地域における社会資本の維持管理を担う地域の建設企業の確保・育成が困難</p>	<p><b>①社会資本の維持管理に資する方式や新たな発注方法の導入の検討</b>                      ・地域における社会資本の維持管理に資する方式（包括発注・共同受注など）の導入検討の支援                      ・事務を共同化するなど、コスト削減、作業の効率化の効果が期待される新たな発注方式の検討を支援</p> <p>▶ 発注者の負担軽減や競争性確保に繋がるとともに、安定的な維持管理体制の構築や維持管理の効率化が可能</p>
<p>施工時期等の平準化の取組実施にあたり、地域の課題や業界等の要望、発注者側の負担軽減等を踏まえた年間発注計画を策定したい</p>	<p><b>施工時期等の平準化の取組</b>                      〈特徴〉                      ・年間を通じた工事量の増減が大きい                      ・適正な工期設定、速やかな繰越手続や債務負担行為の活用など、効果的に実施することが出来ていない                      〈課題〉                      ・平準化の取組が進んでおらず、特に年度末にかけて、受発注者双方の負担が大きい                      ・平準化のための取組や適正な工期設定等について、ノウハウが不足している</p>	<p><b>②最適な年間発注計画の策定</b>                      ・過去の発注状況から平準化した際の受発注への影響の分析や地方公共団体毎の入札契約制度・方式を分析し、他の地方公共団体の例を参考にしながら、年間の発注計画策定の支援を行う</p> <p>▶ 発注者側の負担軽減とあわせ、建設企業の競争参加機会の拡大や、安定的な受注が可能</p>
<p>地域の建設業団体等と防災協定は締結しているが、主体的に地域建設業の振興や発展を図る仕組みが必要と考えている</p>	<p><b>地域建設業の連携強化</b>                      〈特徴〉                      ・地域の守り手として、地域建設業の振興が必要                      ・地域建設業の担い手の確保や技術の承継などに不安を抱えている                      〈課題〉                      ・安定的な発注を確保する必要がある                      ・地域建設業の技術力・経営力の強化が必要</p>	<p><b>③地域建設業振興計画（仮称）の策定</b>                      ・地域建設業振興計画策定に当たり、新たな入札契約方式の導入・活用を含めた検討を支援</p> <p>▶ 特に市町村においては、主体的に地域建設業の振興や発展を図ることが可能</p>

発注者が抱える課題	想定される事業・課題	課題の解決方法として考えられる入札契約方法・方式
<p>工作物の新設や付替を行うにあたり、仕様の前提となる現地の地形や地質が特殊であるため、現場状況に適した工作物の構造形式や仮設計画を発注者で決めることができない</p>	<p><b>橋梁付替事業</b>            〈特徴〉            ・地域交通に多大な影響を及ぼすことから早期の完成・供用が必要            ・現場条件を踏まえた上で構造形式等を決定する必要            〈課題〉            ・工期短縮のための施工手順、仮設計画のノウハウが不足            ・現場条件が特殊なため最適な仕様を定めることが困難</p>	<p><b>④設計・施工一括発注方式</b>            ・構造物の構造形式や主要諸元も含めた設計を施工と一括して発注する方式            ▶施工者のノウハウを反映した現場条件に適した設計、施工者の固有技術を活用した合理的な設計が可能</p>
<p>数十年に1度の大規模事業を推進するにあたり、発注者に経験や職員が不足しているため、必要となる手続きや関係者間の調整を円滑に行うことができない</p>	<p><b>公共施設（庁舎等）の建替事業</b>            〈特徴〉            ・予算の制約がある中で、地域のニーズに合わせた建替を行う必要            ・工期・コスト・品質のバランスを保ちながら事業を進める必要            〈課題〉            ・膨大な協議資料の作成等が必要となり、短期的に発注者体制が不足            ・発注者側の経験不足により、円滑な事業推進のための迅速な判断等が困難</p>	<p><b>⑤CM方式</b>            ・発注関係事務の一部又は全部を民間に委託する方式            ▶複数工事が輻輳する、あるいは関係機関等との頻繁な調整が必要な工事への対応が可能</p>

### 【支援の内容】

国土交通省において、選定・契約を行った支援事業者を派遣します。地方公共団体では、派遣された支援事業者に対して入札・契約の改善に関する要望や課題を伝えることにより、支援事業者が課題解決等に向けた支援を行います。



(※) 地方公共団体において、支援事業者を選定・契約する必要はありません（支援事業者の費用は国土交通省にて負担します）。

### 【対象事業期間】

国土交通省が行う支援事業者との契約期間は平成31年8月中旬～平成32年3月を予定しています。必ずしも平成31年度に発注する工事等でなくても結構ですが、国土交通省にて選定・契約をした支援事業者による支援期間は、この契約期間内となります。

支援期間終了後も国土交通省にてフォローアップを実施します。

### 【応募方法】

別添「応募様式」に必要事項を記載し、郵送又はメールにより下記提出先へ送付して下さい。

### 【募集期間】

平成31年4月12日（金）～5月24日（金）まで

### 【応募書類提出先・問合わせ先】

国土交通省 土地・建設産業局 建設業課

入札制度企画指導室 担当：石間、小柳津

電話：03-5253-8111 (内 24704) FAX：03-5253-1553

e-mail：[tokennyuki@mlit.go.jp](mailto:tokennyuki@mlit.go.jp)

### 【事業の選定】

- 応募のあった事業の中から、以下の事項等について総合的に審査を実施し、事業を選定します。
  - ① 先進性（過去の事例は少ないが、将来効果的である可能性が高いこと）
  - ② 汎用性（今後、多くの地方公共団体での適用が可能であること）
  - ③ 実現性（対象事業の工程等が明確となっている）
- 選定結果は国土交通省より応募者に通知いたします。

※審査に際し、応募地方公共団体に対しては、必要に応じ、追加資料提出、ヒアリング等への対応をお願いする場合がございます。

### 【選定後の依頼事項】

- 事業の実施状況については必要な都度、確認を行う予定ですので、対象となる事業のデータ提供やヒアリング等、国土交通省が実施する調査に御協力頂きます。
- 事業を実施するに当たっての所要の手続き（事業評価、補助金の申請、工事発注・監督等）や当該事業の実施に伴い生じる課題（支援に際して生じる課題を除く。）の解決、関係機関との調整・対応等については地方公共団体において実施してください。
- 支援事業者公募の際の説明会や入札契約改善推進事業選定・推進委員会（平成31年度内3回を予定）に御出席いただくことがあります。
- 支援の結果や支援終了後における事業の進捗状況等について、他団体への情報提供（報告会への参加や公募資料の継続的なホームページの掲示等）に御協力頂きます。

### 【その他留意事項】

- 応募した事業の概要が把握できるパンフレット等の参考資料があれば応募様式に添付して下さい。
- 提出していただいた書類等については、返却いたしません。
- 選定されたモデル事業案件の概要、支援の内容等については、ホームページ等により公表させていただきます。

### 【今後のスケジュール（予定）】

- 平成31年6月中旬頃：事業の選定
- 平成31年6月下旬頃：支援事業者調達の発注公告
- 平成31年8月上旬頃：支援事業者の選定
- 平成31年8月中旬頃～平成32年3月：支援事業者による地方公共団体支援

以上



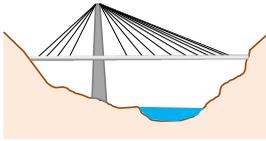
## 入札契約改善推進事業 応募様式

機関名	〇〇市
所在地	〒123-4567 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地
担当者名	〇〇係 △△太郎
連絡先	所属：〇〇整備課 電話番号：12-3456-7890 FAX：12-3456-7891 e-mail：hoge@hoge.hoge.jp URL：
事業・工事等の名称 ※特定の事業等がない場合は、取組を考えている内容を記載して下さい。	・施工時期等の平準化の取組を実施したい
事業スケジュール	・平成31年度中から平準化の取組を実施予定
事業の目的	・工事量の偏りが解消、安定することは、受注者の経営の健全化、労働者の処遇改善、稼働率の向上に繋がり、さらに発注者の負担軽減、ミスの防止に繋がることから施工時期等の平準化を図りたい。
事業の概要 ※事業の概要が把握できるパンフレット等があれば添付下さい。	・市民ニーズへの対応、品質の確保、地元企業の活用・発展を図りたい
現在、抱えている課題 ※事業費、仕様、スケジュール、問題点、発注者体制等の様々な観点から記載して下さい。	・議会や内部委員会から更なる公共工事の平準化を求められている ・入札不調となる案件が増えている ・業界からの要望があるが、平準化の取組が実施出来ていない
入札契約方式等の工夫により期待する効果	・第1四半期の発注工事の不調・不落対策 ・発注時期の分散化による参加業者の拡大 ・発注業務の軽減、積算ミスの減少
入札契約方式等 ※導入を検討している具体的な取組等があれば、○をつけて下さい。(複数可) 無ければ、改善を期待する方式をその他欄に記載して下さい。	①発注方式の工夫・②平準化の取組・③地域振興計画策定 ④設計・施工一括発注方式・⑤CM方式・⑥その他 「⑥その他」の場合の概要

※複数ページにまたがっても結構ですので、可能な限り詳細に記述願います。

※本応募様式は、本事業の選定以外の目的では使用いたしません。

## 入札契約改善推進事業 応募様式

機関名	〇〇市	
所在地	〒123-4567 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地	
担当者名	〇〇係 △△太郎	
連絡先	所属：〇〇整備課 電話番号：12-3456-7890 FAX：12-3456-7891 e-mail：hoge@hoge.hoge.jp URL：	
事業・工事等の名称	〇〇橋建設工事	
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 30 年：道路予備設計（実施済）</li> <li>平成 31 年：橋梁予備設計（実施済）</li> <li>工事の発注公告：平成 32 年 3 月末を予定</li> <li>工期：平成 32 年 4 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日を予定</li> </ul>	
事業の目的	〇〇道路の付け替え道路の橋梁工事である。広域交通を担う主要地方道であり、事業の緊急性が高い。	
事業の概要 ※事業の概要が把握できるパンフレット等があれば添付下さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業規模：〇〇億円</li> <li>● 規格：〇種〇級</li> <li>● 場所：〇〇地先～△△</li> <li>● 橋長：〇〇m</li> <li>● 支間長：〇〇m+△△m を想定しているが、技術提案による変更可</li> </ul>	
現在、抱えている課題 ※事業費、仕様、スケジュール、問題点、発注者体制等の様々な観点から記載して下さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 技術的難易度が高く、PC 橋や鋼橋等、施工者によって得意な形式が異なることから、最適な仕様の確定が困難。</li> <li>● 橋梁周辺は〇〇があり、景勝地ともなっていることから、橋梁の景観に重点を置いて設計者選定をしたい。</li> </ul>	
入札契約方式等の工夫により期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当該橋梁は事業のクリティカルパスとなっており、設計・施工一括による工期短縮による供用開始の前倒しを期待。</li> <li>● 最適な施工技術、技術提案の選定を行いたい。</li> </ul>	
入札契約方式等 ※導入を検討している具体的な取組等があれば、○をつけて下さい。(複数可) 無ければ、改善を期待する方式をその他欄に記載して下さい。	<p>①発注方式の工夫・②平準化の取組・③地域振興計画策定</p> <p>④設計・施工一括発注方式 ⑤CM方式 ⑥その他</p> <p>「⑥その他」の場合の概要</p>	

※複数ページにまたがっても結構ですので、可能な限り詳細に記述願います。

※本応募様式は、本事業の選定以外の目的では使用いたしません。